

ディーテックスタートアップ事業化支援委託業務に係る  
公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会の選定結果について  
議事要旨

令和7年5月2日（金曜日）

1. 日時及び場所

令和7年4月23日（水曜日） 午後1時から午後4時  
大阪府庁分館A棟3階共用会議室

2. 審査方法

あらかじめ定めた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査により100点満点で総合評価を実施。最終的に各選定委員の評価を集計し、評価点数の平均が60点以上の提案事業者のうち最高得点の者を最優秀提案事業者として選定。

3. 審査対象者（提案事業者）

- (1) MIRACLE SCIENCE INNOVATION 株式会社
- (2) PwC コンサルティング 合同会社
- (3) 株式会社日本総合研究所

4. 議事要旨

- ・ 選定委員会は非公開とすることに決定
- ・ 審査方法及び審査基準の確認  
（総合評価点の平均が60点に満たない場合は選定しない旨を確認）
- ・ 企画提案部分について、提案事業者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・ その後、選定委員から15分間の質疑応答を実施
- ・ 審査の結果、「MIRACLE SCIENCE INNOVATION 株式会社」を最優秀提案事業者に決定

【主な委員意見（最優秀提案事業者）】

- Nakanoshima Gross との実績を活かした提案であり、実現性が高いものと思われる。また、海外で実績があるシステムを導入し、実践的に活用していることや、中小・中堅企業など施策面で協力いただける先をメンバーに参画してもらうことも検討されている。
- ライフサイエンス系のスタートアップ課題を熟知しており、そこを補うプログラムとなっているとともに、アカデミア、支援機関など関連機関との具体的な連携体制もある。
- CXO 人材の呼び込みなど、具体的方法はさらに検討の余地があるものの、Nakanoshima Gross の実績やネットワークが非常に豊富であり、シーズの事業化をしっかりと見据えた提案内容であった。

5. 選定委員会委員の氏名及び選定理由（五十音順・敬称略）

所属・職名等	氏名	選任理由
大阪商工会議所産業部 ライフサイエンス振興担当 事業化支援アドバイザー	内村 英一郎	ライフサイエンス分野における、産学連携を通じた国際的なイノベーション創出に関する専門的な視点から、企画案について審査していただくため。
近畿大学経営学部 教授 近畿大学経営イノベーション研究所 所長	文能 照之	創業・ベンチャー分野に精通しており、学識経験者の視点から事業者の企画案全般について審査していただくため。
弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士	堀内 聡	法律の諸問題に精通しており、コンプライアンス等業務遂行能力・体制を中心に審査していただくため。